

～ 有明高専 エネルギーコース の紹介 ～

エネルギーコースでは、どのようなことを勉強するのか？
エネルギーコースについて、就職・進学先なども含めてご紹介します！

～ 地球環境を維持しながら人々の暮らしを豊かにする！ ～

環境問題やエネルギー問題が世界規模の課題となっています。これらの課題を解決するために、「環境技術」、「電力技術」、「新エネルギー」、「エレクトロニクス」、「IT・制御技術」を駆使して、「環境にやさしいクリーンなエネルギーの開発」や「エネルギーの効率的な利用」に関する知識と技術を身につけた技術者が求められています。

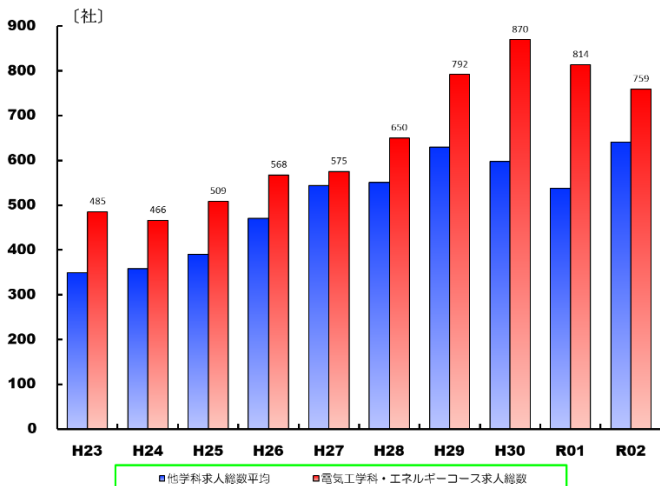
エネルギーコースでは特に、「エネルギー関連工学」と呼ばれる、電気工学の三大分野（電力工学・電子工学・情報工学）を中心に学ぶことにより、エネルギーに関する幅広い知識と技術を身につけた実践的技術者の育成を目指しています。

	エネルギーコースで勉強する事柄	イメージ
電力	電気エネルギー、発電、変電、送電、光源、モータ、…などとその制御に関する技術	
電子	半導体(ダイオード・トランジスタ・IC)、電子物性、通信、増幅回路、…などを利用した技術	
情報	PC、プログラム、アルゴリズム、ネットワーク、…などの情報伝送・情報処理技術	

エネルギーコースでの実験風景



～ エネルギーコースの求人数は有明高専トップクラス！ ～



エネルギーコースでは、エネルギー関連工学（電力・電子・情報）について学習しているため、求人も**電力・電子・情報の知識や技術が求められる様々な分野**からいただいております。求人数は、令和2年度は**759社**でした。

～ エネルギーコース卒業後は、就職も進学もできる！ ～

就職希望者は電力・電子・情報技術が求められる様々な企業へと就職しています。令和2年度の就職先は次のようになっています。

就職先（R3年3月卒業生）	
企業名（全社掲示）	(株)アルテクス、(株)イー・アンド・デイ、キヤノンメディカルシステムズ(株)、九州電力(株)、九電テクノシステムズ(株)、KDDIエンジニアリング(株)、(独)国立印刷局、(株)三松、三和工機(株)、昭栄化学(株)、SUBARUテクノ(株)、(株)タカギ、中部電力(株)、(株)デザインネットワーク、東海旅客鉄道(株)、東京エレクトロングループ、東京電力ホールディングス(株)、東京都下水道サービス(株)、東芝エレベータ(株)、西日本旅客鉄道(株)、パナソニックシステムソリューションズジャパン(株)、富士通クラウドテクノロジーズ(株)、(株)メンバーズ、(株)ヤクルト佐賀、矢崎総業(株)

卒業後の進路は、就職だけでなく**進学**という道もあります。卒業後、さらに知識や技術を深めたいという学生は**有明高専専攻科進学**や**大学3年への編入学**をすることができます。エネルギーコースでは、毎年約3割の卒業生が進学をしています。また、専攻科修了生の大半は**大学院へ進学**しています。

エネルギーコース（電気工学科）卒業生の進路							
年度	H26	H27	H28	H29	H30	R01	R02
卒業生人数	43	42	34	36	40	34	34
就職	35	32	26	25	32	24	25
進学	8	10	8	11	7	10	8
進学先（R02年3月卒）	有明高専専攻科（5名）、熊本大学（1名）佐賀大学（1名）、宮崎大学（1名）						

専攻科生産情報システム工学専攻（電気系）からの進路						
年度	H27	H28	H29	H30	R01	R02
修了生人数	6	4	6	5	6	6
九州大学大学院	4	1	2	2	3	2
東京工業大学大学院	2	2	3		1	1
他国立大学大学院		1	1	1		1
就職				2	2	2

～ 先輩からの言葉！ ～

ここでは私が高専生活を5年間通して、経験したことや学んだこと、思い出などを踏まえてエネルギーコースの魅力を伝えます。

まず就職、進学関係について述べたいと思います。エネルギーコースの強みは、求人募集が令和2年度は759社あり、就職先の選択肢がとても多いという点です。言い換えると、この強みは「自分の適正や思い描く将来像と深くマッチする企業・組織が見つかりやすい」ということです。一口に電気といっても、**強電、弱電、情報と大きく3つの分野があります**。学校生活を送りながら、あらかじめどの分野が自分に合っているか考えておくとスムーズに卒業後の進路が決められると思います。さらに、**その分野のどの工程の仕事をしたいか(例えば設計など)も考えておくとより良いでしょう**。また、就職に関しては資格があると面接時や入社後も周りとの差をつけられるかも。

電気分野は資格の種類が多く、学生のうちに取れる資格はたくさんあります。なかでも電気工事士という資格には実技試験がありますが、放課後に先生方がサポートして下さるので、かなり心強いと思います。

進学についてですが、「**しっかりと勉強しておくこと!!**」これに尽きます。先輩や先生に相談して情報収集をしながら、余裕をもって受験勉強を始めるなどして対策をしましょう。

コース配属後は、電気の基本的な授業から始まります。このときの学習内容は、言わば前述した3分野の「**つかみ**」になる部分であり、これからずっと必要になる知識ばかりです。ある意味で一番重要ですので、頑張ってくださいね！

自分の経験として、エネルギーコースは賑やかで面白い学生が多いです。喋るとにかくみんな喋る。あなたも、エネルギーコースで愉快的仲間たちとともに、電気を突き詰めてみませんか？

令和3年4月 紹介：54期生 T.A

～ その他、より詳しいことが知りたい方は… ～

有明高専エネルギーコース（旧電気工学科）HP
<http://dirac.ee.ariake-nct.ac.jp/wp/>
をご覧くださいませ。様々な情報が掲載されています。

